

令和7年度 障害者雇用活躍推進セミナー及び企業見学会

障害者雇用の現場に学ぶ

中部開催分

場所	矢崎部品株式会社ものづくりセンター 牧之原市布引原 206-1				
日時	令和7年9月29日(月) 13:30~15:45				
講師	MC 管理センター 労務管理部 ダイバーシティ推進チーム リーダー 後藤 ふみ子氏 赤堀 暢紀氏				
講演タイトル	「人との関わりを大切にし、長く働ける環境づくり」				
講演内容	<p>① 会社案内・業務内容紹介 13:30~14:00</p> <p>1967年設立。広大な牧之原台地の中央に位置しており、ワイヤーハーネスを核とした製品の開発・設計・生産すべての工程を自社で行いグローバル展開している企業。</p> <p>2018年までは雇用率を下回っていたが2020年にJOBサポートチームが発足、そこから雇用率が大きく上昇。同企業では、各事業所の雇用率達成を目標としており、社内での「納付金」制度有。</p> <p>ものづくりセンターでは、各部署の雇用率を算定・報告し、各部署でも雇用率達成への取り組みを行い、事業所全体での雇用意識を高めている。</p> <p>2023年に改名したダイバーシティ推進チームは、障がい者の雇用促進と定着支援の他に、シルバー人材、女性活躍推進の業務も担っている。</p> <p>障害者雇用の取り組みでは、①見学では、障がいのある人の特性を把握し、②実習では、本人のやる気や業務処理能力を見極め、③雇用では、契約時間の柔軟性に配慮し、特性の情報共有によるチームでの受け入れや外部支援者との連携に努め、④定着では、支援機関の巡回に加え、定期的な声掛けやアンケートの実施、セミナーの開催などを行いながら、一部署での対応にならないよう、ダイバーシティ推進チーム及び外部支援機関と連携したサポートに努めている。</p> <p>ダイバーシティ推進チームは、14名中9名が障がいのある人で、スキャン作業、印刷サポート、データ入力、OCRチェック、AIシステム学習、デザイン、受付代行等を行っている。</p> <p>② 現場見学 14:00~15:10 2つのグループに分けて実施。</p> <p>③ 質疑応答 15:15~15:45</p>				
障害者雇用状況	常用雇用労働者数 2,454名 内障害者 69名 (身体 25名・精神 29名・療育 15名) 法定雇用率 2.7%				
参加者	企業	関係機関	福祉事業所	関係者	合計
	38	0	0	12	50名

講演会



質疑応答

